この建物は神楽殿といい、信徒はここで祈祷を受けたり、神道の儀式を受けたりすることができます。午前9:30から祈願祭という儀式が定期的に開催されます。祈願祭では神様への奉納として神楽という神聖な音楽の演奏と倭舞と呼ばれる明治神宮独特の踊りが繰り広げられます。祈願祭には、赤ちゃんのお宮参りや七五三（毎年11月に行われる、子どもが3歳・7歳（女の子）または5歳（男の子）になった時の行事）、または、通常は予め決められた年齢（男性の場合25歳または42歳、女性の場合19歳または33歳）で行われる厄祓いがあります。

神楽殿自体は1993年に完成し3階建てで、うち2階は地下にあります。儀式を行う願主席は1階にあり、最大800人の収容が可能です。神楽殿への入場は儀式に参加する人や、儀式への申し込みをする人に限られますのでご注意ください。御朱印は神楽殿で明治神宮へきた記念としていただけます。御朱印は通常御朱印帳に受け書いてもらうことができます。